



平成28年 3月30日

各 位

会社名 株式会社メドレックス
代表者名 代表取締役社長 松村 眞良
(コード番号：4586 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理部長 北垣 栄一
(TEL. 03-3664-9630)

助成金受領に伴う特別利益の計上に関するお知らせ

平成26年7月29日発表の「経済産業省「平成26年度戦略的基盤技術高度化支援事業」採択のお知らせ」で当社の「生分解樹脂製マイクロニードルアレイのディスプレイ型装着技術の開発」テーマが、経済産業省の「平成26年度戦略的基盤技術高度化支援事業」に採択され、当該事業の対象研究期間（平成26年9月1日から平成28年3月31日まで）に係る助成金を2年度に亘り受領する予定であることをお知らせしておりましたが、このたび2年度目の助成金額が21百万円に決定し、特別利益に計上することになりましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、平成28年2月12日に発表した当社グループの平成28年12月期業績予想に織り込み済みです。

以 上

《ご参考》

戦略的基盤技術高度化支援事業（サポーティングインダストリー支援事業、通称サポイン支援事業）は、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく支援策の一環として、同法により「特定研究開発等計画」の認定を受けた中小企業者が産学官等の連携の下に行う、ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発から試作品開発・販路開拓までの取組を促進することを目的として実施されるものです。

採択された当社プロジェクトは、次世代治療薬であるタンパク医薬品、抗体医薬品、核酸医薬品等のバイオ医薬品に対し、注射に代わる投与方法としてマイクロニードルアレイによる皮膚からの投与方法が望まれる中、マイクロニードルアレイの挿入技術として人間工学に基づいた皮膚弾性を利用した挿入技術、応力制御技術、コンパクト化技術などを採用することにより、ディスプレイ可能な安全で高い信頼性を持ったバイオ医薬品の新しい薬剤投与方法を開発することを目標とするものです。

確実な投与を実現するためには高い穿刺性が必要となりますが、当社は、サポイン支援事業の成果として、使用者がマイクロニードルを確実に皮膚に刺すことができるようにするアプリケーションを開発いたしました。

マイクロニードルアレイとは、生体分解性樹脂等から成る微小針集合体で、当社開発品は、生け花に用いる剣山を数百 μm レベルに縮小したような形状です。

薬剤の皮膚透過性を上げるための方法の一つとして、マイクロニードルアレイを使用し、角質層を局部的に破壊して薬剤を真皮層に強制的に投与するということが試みられています。

当社は、マイクロニードルアレイによって、現在は注射しか投与方法のないワクチンや核酸医薬・タンパク医薬等の、無痛経皮投与システムを確立すべく、研究開発に取り組んでいます。